

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	九州地方整備局行政情報システム最適化検討業務
業 務 概 要	行政情報システムの最適化検討 1 式、情報セキュリティ対策検討 1 式、各資料作成・作業等 1 式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 森田 康夫 福岡市博多区博多駅東 2－1 0－7
契 約 年 月 日	令和 7 年 3 月 1 9 日
契 約 業 者 名	日本工営（株）
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区東比恵 1－2－1 2
契 約 金 額	3 8，9 6 2，0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	3 8，9 6 2，0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 7 年 3 月 2 0 日
履 行 期 間（至）	令和 8 年 3 月 1 3 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 九州地方整備局行政情報システム最適化検討業務

2. 履行場所 九州地方整備局管内

3. 随意契約の相手方

住所：福岡県福岡市博多区東比恵 1－2－1 2

会社：日本工営株式会社 福岡支店

電話：0 9 2－4 7 5－7 1 3 1

4. 随意契約適用法令：会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、働き方改革やワークライフバランス等の充実による職場環境を改善するために、最新の技術動向や情報セキュリティの情勢に配慮しながら、行政情報システムの運用最適化に向けた課題整理と諸課題の対応に関する検討等を行うものである。

2) 業務の内容

- | | |
|-----------------|----|
| ・行政情報システムの最適化検討 | 一式 |
| ・情報セキュリティ対策検討 | 一式 |
| ・各資料作成・作業等 | 一式 |

3) 随意契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が 2 0 者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 1 7 者が入手（ダウンロード）し、1 者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「官公庁における情報セキュリティを高めるため、職員教育として取り組むべき内容の検討に関する留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に、評価テーマの「官公庁における情報セキュリティを高めるため、職員教育として取り組むべき内容の検討に関する留意点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 情報通信技術課長